

2024年12月19日

各位

会社名 株式会社アルファクス・フード・システム
(コード番号：3814 東証グロース)
問合わせ先 常務執行役員 菊本健司
電話番号 0836-39-5151
URL <https://www.afs.co.jp/>

「さがみロボット産業特区」特設サイト「バーチャルロボットタウンさがみ」に 当社の案内 AI ロボット「α-フロントミニ」が掲載されました

神奈川県ロボット産業を推進するホームページ「さがみロボット産業特区」特設サイト「バーチャルロボットタウンさがみ」に当社が提供する案内 AI ロボット「α-フロントミニ」が掲載されました。

この「バーチャルロボットタウンさがみ」は、さがみロボット産業特区で開発を支援したロボットの外観や動作を3Dで360°閲覧できる機能や、スマートフォンやタブレット端末のカメラを通したAR機能の活用により、ロボットを配置したイメージを立体的に体験できる機能があります。また、当サイト内に、ロボットに使われる部品や仕組みをわかりやすく伝えるために、一般的なロボットが有するメカニズムを、3Dアニメーションを通して学べるページが用意されています。

ぜひ、案内 AI ロボット「α-フロントミニ」を、「3D VIEWER」や「AR コンテンツ」で体感してみてください。

なお、案内 AI ロボット「α-フロントミニ」は神奈川県「令和6年度ロボット導入支援補助金」の補助金対象ロボットとして認定されております。

本補助事業は、様々なロボットが社会に溶け込む「ロボットと共生する社会」を実現していくため、「さがみロボット産業特区」で商品化したロボットを導入する方へ経費の一部が補助されるものです。

当社は、AI サービスロボットの販売・拡充を推進し、「ロボットと共生する社会」の実現に貢献してまいります。

サイトの URL 及び 2次元コード

(URL) <https://sagamirobot.pref.kanagawa.jp/virtual/>

(二次元コード)



案内 AI ロボット
「α-フロントミニ」

<案内 AI ロボット「α フロントミニ」>

“ヒト×ロボットの融合体験”をコンセプトに、チャット GPT やチャットポットを活用した AI コミュニケーション。優れた音声案内機能と大型タッチパネル・小型な本体サイズで多様なニーズに対応する案内・受付ロボットです。お客様をご誘導する案内業務や内蔵カメラを活用した巡視活動などで、オフィスや空港・会議場などあらゆる場所での活躍を想定しています。

<https://www.afs.co.jp/category/products/tenpo/serviceshot/alphamini.asp>

◇株式会社アルファクス・フード・システム◇

当社は、1993 年の創業時より一貫して外食チェーン向けに、食材在庫管理を詳細にコントロールできる、外食企業専用基幹業務システム「飲食店経営管理システム(R)」や、勤怠集計管理システム「Timely」を主力に、ASP/クラウド型でトータルソリューションを提供しており、大手外食チェーンを中心に導入店舗数は累計約 26,000 店（約 1,800 社）で利用されています。

また、これまで手作業で行っていた食材・備品の発注が、当日在庫等を考慮して完全に自動的に補充発注できる「自動発注システム」（特許取得）を 2017 年よりサービス提供しており、世界的な食品ロス削減に貢献しています。

社 名：株式会社アルファクス・フード・システム（ALPHAX・FOOD・SYSTEM CO.,LTD）

東証グロース上場（証券コード 3814）

<https://www.afs.co.jp/>

所 在 地：山口県山陽小野田市千崎 128 番地（江汐公園内）

代 表 者：代表取締役社長 藤井 由実子

事業内容：外食企業向け基幹系システム提供（インサイドパッケージ、ASP/クラウド、ハイブリッドクラウド）

1. 「飲食店経営管理システム(R)」、勤怠集計管理システム「Timely」のパッケージソフト及びハイブリッドクラウドサービス「FOOD GENESIS」の開発・販売・サポート
棚卸し集計システム「棚卸し探偵団」、自動発注システムなどの販売・サポート
2. 周辺システム機器の自社独自企画開発及び販売・サポート
3. ハードウェア・ソフトウェアの全国メンテナンスサービス

【本リリースに関するお問い合わせ先】

株式会社アルファクス・フード・システム

マーケティング営業戦略部：担当 菊本・箭島 Tel:0836-39-5151 E-mail:info_s@afs.co.jp

以 上